

2025.11 Vol.111

おうちゅう 福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI
発行：奥州市社会福祉協議会



ホームページ
QRコード



赤い羽根街頭募金運動 オープニングイベント



10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金がスタートしました。奥州市共同募金委員会では、イオン前沢店様のご協力によりオープニングイベントを開催し、セレモニーでは、あゆみ園の年長児の皆さんが元気いっぱいによさこいを披露してくれました。

P2~3	第20回奥州市社会福祉大会 第78回岩手県社会福祉大会
P4	歳末たすけあい運動
P5	評議員の選任
	寄附金のお礼とご報告
P6	地域セーフティネットだより
P7	インフォメーション
P8	社協のおしごと

第20回奥州市社会福祉大会

令和7年10月22日、第20回奥州市社会福祉大会が奥州市文化会館大ホールで開催されました。

式典の部では、多年にわたり福祉活動に献身的な取り組みを続け、その発展にご尽力いただいた方々、福祉事業に対するご支援をお寄せいただいた方々などに表彰状、感謝状が贈呈されました。

記念講演では、佐野有美様をお迎えし、「手足がなくても前向きに生きる理由～つながりの中で見つける、わたしの居場所～」と題し講演をいただきました。ご来場された方々の心に残る講演でした。

今大会で受賞された皆さまは次のとおりです（敬称略）。



▲ドレミこども園5歳児ラッキー組による大会オープニング



▲佐野有美様

奥州市社会福祉大会会長表彰

◎社会福祉協議会の役職員、委員、福祉活動推進員等として福祉推進に貢献（16名）

八幡美和、佐野峯進、及川政喜、千葉長英、小野寺茂美、佐藤近義、小野寺修、佐々木敬司、成田光義、佐藤静進、千田幸、横山榮治、菊地充彰、菅原公一、菅原栄子、佐藤寛美

◎福祉団体の役員として福祉推進向上に貢献（2名）

菅原睦夫、小野寺功

◎ボランティアグループ又は個人で奉仕活動に貢献

○個人（13名）

蘇武道恵、鈴木志美子、佐藤光瑠、鈴木正絵、吉川正、佐藤昭男、渡邊正夫、及川タツ子、福田幸子、千田公子、高橋アツ子、高橋タキ子、森松久夫

○団体（5名）

傾聴ボランティアおうしゅう、ふれあいふれんず、前沢ボランティア連絡協議会、まえさわエコキャップ運動推進委員会、胆沢民踊研究会

◎社会福祉活動が特に優秀な社会福祉団体（1団体）

江刺地区更生保護女性の会米里地区

◎地域福祉活動が特に優秀な地域（8団体）

水沢地域福祉推進協議会佐倉河支部、羽田地区振興会、江刺愛宕地区振興会、米里振興会、広瀬振興会、白山地区福祉活動推進協議会、南下幅地区福祉活動推進協議会、河内公民館

◎民間社会福祉施設役職員として多年にわたり社会福祉事業に貢献

○民間社会福祉施設役員（15名）

加藤昭、千葉美紀子、鈴木喜代治、佐々木市司、千田宣子、菅原憲雄、堀合芙美子、佐藤俊明、及川潔、佐藤悦子、鈴木祐子、山田容子、鈴木健二、香川美津子、菊池直喜

○民間社会福祉施設職員（47名）

佐藤千春、熊谷祐美子、川村幸子、佐野峯崇、阿部晴美、草地亜希子、佐藤藍、千葉華那、及川敏光、菊地千代子、久保田博、平藤由香里、菊池幸恵、高橋英絵、関村美代子、栗野真知子、小石川香奈、畠山早苗、小河原由香、高橋純恵、紺野敏恵、及川真弓、高橋慶子、岩館奈未、松本八世恵、及川孝行、高橋智香子、岩本紀子、佐々木修、渡辺みゆき、佐藤宝子、小竹美香、佐藤ひろみ、町田隆志、鈴木信幸、菊地真広、佐々木裕介、及川美知枝、菅原佳裕、齋藤洋和、伊藤並子、柵瀬康博、佐藤美保、菊地康、栗田誠、菅原亜弥子、佐藤美枝子



奥州市社会福祉大会会長感謝状

◎社会福祉事業の推進のために多大な活動資金をお寄せいただいた個人及び団体

- 寄付者個人（5名） 但木寿也、鈴木敦子、菊地節子、鈴木重徳、佐藤トミ子
- 物品寄贈者個人（1名） 佐々木喜教
- 寄付団体及び法人・事業所（7団体）
奥州商工会議所女性会、株式会社EYS、東亜リース株式会社、有限会社ケー・マート、彩りの会実行委員会、佐々木恭子社会保険労務士事務所、有限会社菅原建設
- 物品寄贈団体及び法人・事業所（8団体）
奥州市長、奥州水沢東ロータリークラブ、東北電力ネットワーク株式会社水沢電力センター、株式会社メガネの相沢水沢常盤通り店、曹洞宗岩手県第五教区寺族会、社会福祉法人奥州いさわ会、いわて生活協同組合、株式会社ファミリーマート
- 賛助会員継続加入法人・事業所（1団体） 株式会社及川運送
- 本会ご近所福祉スタッフとして長年ご尽力いただいた個人（38名）
小野寺由美子、菊池正子、亀澤淑子、藤原いく、佐々木アツ子、千葉エミ子、岡村玉江、佐藤津枝子、千葉洋子、粟野美智子、三田祝子、小原ヨシノ、渡辺クラ子、千田富子、柳川るり子、荒川益三、藤原健一、三宅信雄、高橋玲子、織田友子、村上美和子、那須川みさ子、大槻富美男、佐藤恵子、佐藤美千江、遠藤織恵、佐藤京子、山内喜久子、石川文子、及川透、高橋美保子、高野和子、吉田ナガ子、菅原康子、鈴木智美、岩淵哲子、後藤文子、浅間道子

中央共同募金会会長感謝状（伝達）

◎共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた団体（1団体）

東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社



岩手県共同募金会会長感謝状（伝達）

◎共同募金運動に率先して協力いただいた個人及び団体

- 共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた個人（3名） 中村良子、佐藤雅昭、亀井欽一
- 共同募金運動に多大な浄財をお寄せいただいた団体（10団体）
板谷建設株式会社、社会福祉法人岩手福寿会福寿荘職員親睦会、株式会社七福人、公益社団法人胆江法人会女性部会、水沢ライオンズクラブ、株式会社エイアンドティー江刺ワークス、社会福祉法人江刺寿生会、第58回奥州市江刺歳末助け合い演芸会実行委員会、前沢工業クラブ、社会福祉法人奥州いさわ会
- 共同募金会運動ボランティアとして貢献した個人（5名） 大内薫、三浦徳志、千田久美子、萩原邦夫、佐藤等

第78回岩手県社会福祉大会

11月14日、トーサイクラシックホール岩手大ホールにて第78回岩手県社会福祉大会が開催され、社会福祉活動に貢献された個人や団体が表彰されました。奥州市で受賞された方々をご紹介します。（敬称略）

■岩手県知事表彰

- 社会福祉表彰 村上公子

■岩手県社会福祉大会長表彰

- 社会福祉事業功労者 千葉美喜子、小野寺美千江、田村幸子、千田和子、上村千里、相原敏明
- ボランティア活動功労者 菊地則好
- 共同募金運動功労者 佐藤歩、吉田健一
- 永年勤続功労者 熊谷みすず、菊地久美子、今野繁、高野康晴、千葉茜、小野寺敏也、高橋富貴子、菅原伸也、菊池和枝、佐藤美保、刀根文子、岩淵里香、渡辺かおる、岩館奈未、松本八世恵、岩淵真紀子、内野誠、小竹徹、本城麻由美、千葉勝子、佐藤茂、熊居麻希

■岩手県民生委員児童委員協議会長表彰

- 永年勤続単位民児協会会長・副会長 千葉弘、佐藤一儀



奥州市地域歳末たすけあい募金にご協力をお願いいたします

今年も共同募金の一環として全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。

奥州市地域歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう、募金活動で寄せられた市民からの善意を激励金として届け、地域とのつながりや支えあい活動を支援する運動です。

主旨をご理解のうえ、皆さまからの温かい思いやりをお寄せください。

募金期間

12月1日

～

12月31日



すでに募金いただいた地域もあります。ご協力ありがとうございます。

令和7年度奥州市地域歳末たすけあい募金の配分

◆激励金給付

経済的困窮や社会的孤立、要介護や障がい世帯等、生活困難な世帯へ激励金を給付します。判断にあたっては、地域セーフティネット会議や振興会・自治会等の会議を活用して判断します。

◆地域福祉活動助成

対象期間内に行われる生活困難世帯に対する孤立防止や地域とのつながりづくりの活動、除雪や買い物などの生活支援事業へ助成します。

実施対象期間 令和7年11月～令和8年1月

助成対象団体 趣旨に沿った活動を実施する団体を対象とします。

振興会・町内会（自治会）、行政区、地域セーフティネット会議、ボランティア・市民活動団体、NPO法人・社会福祉法人など

①地域交流・つながりづくり

高齢者や障がい者、児童等と地域住民が参加する活動や、世代間交流等のつながりづくりのための活動

②地域のたすけあいによる生活支援、居場所づくり

除雪や買い物困難者、生活困難者やひとり親世帯等、生活課題を抱える住民のための活動

③その他の活動

歳末たすけあい運動の趣旨に見合う上記①②以外の活動



問合せ ▶ 市社協地域福祉課 ☎25-6188



評議員が選任されました



任期満了に伴う評議員の改選により、本会定款及び役員改選規程に基づき、次の方々を選任されました。評議員の任期は、令和7年6月23日から令和10年度に関する定時評議員会の終結の時までとなります。

氏名	所属団体	氏名	所属団体
佐々木 敬 司	水沢地域福祉推進協議会	高 橋 清	奥州市身体障害者福祉会
千 葉 正 文	水沢地域福祉推進協議会	千 葉 文 夫	奥州市手をつなぐ育成会連絡会
佐 藤 弘 美	水沢地域福祉推進協議会	佐々木 美 枝	奥州市母子寡婦福祉協会
藤 波 洋 香	水沢地域福祉推進協議会	及 川 レイ子	奥州市地域婦人団体協議会
及 川 芳 充	江刺地域福祉推進協議会	長谷川 一 彦	特定非営利活動法人 高齢者地域サポートセンター
石 田 善 孝	江刺地域福祉推進協議会		
田 村 徳 子	江刺地域福祉推進協議会	菊 池 恒 夫	奥州市精神障害者家族会連合会
菅 原 廣 二	前沢地域福祉推進協議会	後 藤 秀 実	奥州地区保護司会
浦 川 俊 雄	前沢地域福祉推進協議会	岡 元 世 子	奥州市子ども会育成連合会
阿 部 高 久	胆沢地域福祉推進協議会	菅 原 彰 子	胆江地区保育協議会
佐 藤 英 明	胆沢地域福祉推進協議会	及 川 和 仁	胆江地区高齢者福祉施設連絡会
千 葉 祥 子	衣川地域福祉推進協議会	高 橋 由 紀 子	岩手県社会福祉協議会障がい者 福祉協議会県南ブロック協議会
鈴 木 庸 伸	衣川地域福祉推進協議会		
菊 地 浩 明	奥州商工会議所	古 藤 博 子	奥州市ボランティア連絡協議会
田 村 ひとみ	奥州市老人クラブ連合会		



寄附金のお礼とご報告 敬称略・50音順

心あたたまる寄付をいただきました。ありがとうございました。

令和7年4月1日～令和7年9月30日受付分 1,171,972円

《水沢》

NTT水沢地区OBOG会 会長 及川建一
 奥州商工会議所女性会 会長 千葉フミ子
 株式会社EYS 代表取締役 佐々木裕喜
 有限会社ケー・マート
 但木寿也
 男女共同参画“おうしゅう”
 麵屋 琥珀
 匿名3名



《江刺》

彩りの会実行委員会 代表 笹井基
 江刺産直組合
 江刺民生児童委員OB会 会長 渡邊正夫
 奥州市二十歳のつどい実行委員会

《前沢》

鈴木敦子 千田和志 匿名1名

《胆沢》

阿部和也 芳賀幸夫



地域セーフティネットだより

まっちい



— つながる地域の安心と支え合い・水沢地域の活動紹介 —

奥州市では、暮らしの中で支え合う取り組みが進んでいます。「地域セーフティネット会議」をはじめ、サロン活動や買い物支援など、一人ひとりが安心して暮らせる地域づくりが広がっています。

① 地域セーフティネット会議 — 子ども会と協力し高齢者宅への訪問企画 —

西姉体ネット会議

西姉体行政区のネット会議では、民生児童委員・行政区長・ご近所福祉スタッフなどが集まり、地域の課題や支援方法を話し合っています。昨年は歳末たすけあい助成金を活用し、子ども会の協力で高齢者にカイロと子ども達の手づくりカードを届けるなど、世代を超えた支援を実践。「子どもたちと一緒に活動できるのがうれしい」との声も聞かれます。こうしたつながりが、いざという時の支援体制づくりにも生かされています。



② 地域がつながるサロン — 商店街にいきいきサロン —



大畑小路サロン（メイプル西館まちなか交流館）では、子育て世代の運営スタッフが中心となり、世代を超えて集える場をつくっています。時には子ども会の子供達も参加し、自然な交流が生まれています。



③ 買い物送迎支援 — 社会福祉法人の地域貢献と連携 —

川端いきいきサロン「買い物ツアー」

川端行政区のいきいきサロンでは、高齢者を対象にした「買い物ツアー」を実施しています。町内会役員が社会福祉法人から借りたハイエースを運転し、民生児童委員が同行。ショッピングモールまでの



車中では会話が弾み、普段会えない仲間との再会を楽しむ姿も見られます。買い物をきっかけに外出意欲や地域の交流が広がっています。

おしらせ

地域包括支援センターえさし南 家族介護教室

在宅で介護している家族等に対して、介護に役立つ知識や情報を提供し、介護者が病気について正しい理解をし、自信を持って介護を続けていくことができることを目的として家族介護教室を開催いたします。

- ▼日時 令和7年12月12日(金) 午前10時～11時30分
- ▼会場 江刺総合コミュニティセンター
- ▼対象者 奥州市内で家族の介護に携わっている方、介護に興味がある方
- ▼定員 25人 (参加費無料)
- ▼申込方法 前日までに電話にてお申込みください。
- ▼問合せ 地域包括支援センターえさし南 ☎31-2700

奥州市ファミリーサポートセンター「まかせて会員」募集

ファミリーサポートセンターでは、子育ての援助をお願いできる「まかせて会員」を募集しています。気軽にお問い合わせください。

- ▼資格 特にありません。市内に在住している健康な方
- ▼活動内容 子どもの預かりや送迎など
- ▼預り場所 まかせて会員の自宅または各センター施設内
- ▼登録 事前に会員登録が必要となりますので、窓口にて登録をお願いします。
- ▼問合せ 市社協ファミリーサポートセンター
水沢・胆沢 ☎25-6309 江刺 ☎35-8081 前沢・衣川 ☎56-2148



OSHUFAMISAPU

地域で暮らし続けるための「おかげさま」を学ぶ講座

相続や遺言など、行政書士事務所に日々寄せられる事例を紹介し、そこから手続きの流れや内容についてご講話いただきます。「いざ」という時のために、みんなで学び今後のことについて考える機会にしませんか？

- ▼日時 令和8年1月16日(金) 午後1時30分～3時15分
研修Ⅰ：事例から学ぼう ～相続・遺言編～
研修Ⅱ：生活支援の取り組みを知ろう ～買い物支援編～
- ▼会場 奥州市総合福祉センター
- ▼参加費 無料
- ▼定員 会場参加：100名 Web参加：100名 (先着順)
- ▼申込方法 開催日の10日前を目安に、下記までお申し込みください。
Webで参加の方は申し込みいただいた後、追って参加方法等をメールにてお知らせします。
- ▼問合せ 市社協地域福祉課・福祉のまちづくり支援室
☎25-6188 ✉chiiki@oshu-shakyo.jp



放課後児童クラブ
職員募集中



こどもたちの
“ただいま”が聞こえる場所で
一緒ににはたらきませんか

- 業務内容 「こどもたちの遊びの見守りの補助等」
- 年齢・資格問いません (60歳以上も可)
- 勤務日数・時間については相談に応じます



詳細は市社協こども福祉課 (TEL25-6158) へお問合せください

社協の おしごと



奥州市社会福祉協議会では、5課28事業所の約280人の職員が働いています。このコーナーでは、市民の皆さんに社協職員の仕事の内容を知っていただけるよう事業所を紹介していきます。

職場 17 こども福祉課
佐倉河放課後児童クラブ



Q 佐倉河放課後児童クラブの職員は何名ですか？



所長：佐藤政幸

所長、主任、放課後児童支援員補助員、あわせて9名です。

Q どのような仕事をしていますか？

共働き家庭の子どもに対して、保護者に代わって子どもが安心して過ごせる居場所を提供し、遊びや生活の場を通して健全な育成の支援を行っています。地域とのつながりも不可欠です。

Q どのようなことを目標にして働いていますか？



安心して過ごせる生活の場として環境を整え、安全面に配慮しながら自ら危険回避できるようにしていくとともに、主体的な遊びや生活ができるように自主性や基本的な生活習慣の確立等により健全育成の支援を目指しています。

発達の特徴や子ども同士の関係を捉え適切に関わるために、保護者・学校、職員との情報交換や情報共有を行い、連携して適切な対応ができるように努めています。

Q 佐倉河放課後児童クラブの特徴的な活動は何ですか？

【ゲートボール協会の指導によるゲートボール教室】

易しく丁寧に指導していただいています。上達が目に見えてわかるので、子ども達の成就感も高いです。

【食生活改善推進協議会との交流会】

果報団子をごちそういただきました。昨年度はみずき団子も一緒に飾り、みずき団子の云われも教えていただきました。

【一輪車の演技】

佐倉河まつりで、一輪車演技の披露と地域の方へ手作りの交通安全キーホルダーのプレゼントも行っています。お世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、地域の方々のご理解・ご協力に応えるためにも、子どもとともに職員も成長していきたいと思えます。



奥州市社会福祉協議会 連絡先

総務財政課 25-6158	地域福祉課 25-6188	水沢支所 25-6025	江刺支所 35-8081	前沢支所 56-2148
胆沢支所 46-3111	衣川支所 52-3144	生活応援課 25-7171	こども福祉課 25-6158	介護事業課 51-1181